

# 実践企業から学ぶ DX推進ストーリー

2021

7/28 (水)

時間 13:30~15:10 (オンライン開催)

対象 デジタル化、DXの必要性を感じている方  
顧客の潜在ニーズを探りたいIT系企業の方

定員 100名 (事前申し込みが必要です)

ビジネス環境の急速な変化に伴い、生産性向上やデジタル化の重要性が増しており、本県においても、全国と比べて進行の早い労働力人口の減少や低い生産性を背景に、デジタル技術を活用した変革 (DX: デジタルトランスフォーメーション) が求められています。

一方、「県内企業の70%以上でDXについて十分な認知がされていない」、「検討段階から進めていない企業が多い」という県の調査結果が公表されました。

このような状況を踏まえて、DXに関心のある企業の方々の参考にしていただくために、県内で先行してDXに向けて取り組んでいる企業の実践事例を紹介します。

## 内容

### 1 県内産業のデジタル化の現状、新潟県の取組

#### (1) 県内産業デジタル化構想、令和3年度DX推進支援事業について

<講師: 新潟県産業労働部 創業・イノベーション推進課>

### 2 県内企業の実践事例紹介

#### (1) AI画像判定による製品の外観検査

<講師 株式会社サカタ製作所 (長岡市) 取締役 総務部長 樋山 智明氏>

- ・ 建築物の金属折板屋根に使用される部品や、太陽光パネルの取付金具を製造・販売
- ・ 良品/不良品の画像データをAIにより学習させ、自動検査を行う検品システムを導入
- ・ そのほか、業務プロセス改善にITとデータを活用した様々な取組を実施

#### (2) 製品所在場所の追跡システム

<講師: 株式会社エステーリンク (燕市) 代表取締役 齋藤 隆範氏>

- ・ 加工から組立まで一貫生産による精密板金加工をはじめ、バリ取り機等を製造・販売
- ・ バーコードを活用し、工場内でのモノの所在を追跡するシステムを導入
- ・ 自社製品の客先での使用状況をモニタリングする「製品のIoT化」も進める

## お申込み

7月26日 (月) までにお申し込みください。

○ PC、スマートフォンからお申込みいただけます。

<https://forms.gle/fCQZVKcGi2jnKSZG7>



参加  
無料

## 予告

「工程の見える化」をテーマに第2回セミナーを9月7日 (火) に開催します。  
詳細は7月下旬頃に御案内いたします。



公益財団法人  
にいがた産業創造機構

担当: IT支援チーム 小林  
TEL: 025-246-0069 メール: it@nico.or.jp